

臨床工学技士向け 内視鏡カメラコントロール手技訓練用 腹腔モデル「LapStart（ラップスタート）」を販売開始のお知らせ

株式会社 タナック（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長：棚橋一将、以下 タナック）は、帝京短期大学 専攻科 臨床工学専攻 講師 森崎 綾 先生、東海大学 文理融合学部 人間情報工学科 教授 鳥居 徹也 先生、准教授 佐藤 綾 先生、岡山理科大学 生命科学部 医療技術学科 教授 堀 純也 先生、出雲医療看護専門学校 臨床工学技士学科 専任教員 滋慶医療科学大学 医療科学部 客員准教授 中山 弘幸 先生、帝京科学大学 生命環境学部 生命科学科 准教授 大久保 英一 先生と共に、臨床工学技士教育向けの内視鏡カメラコントロール手技訓練用腹腔モデル「LapStart（ラップスタート）」を開発いたしました。

※LapStart（ラップスタート）とは…

「Laparoscopy」+「Start」。“腹腔鏡の第一歩”を意味するシンプルで前向きな名前です。

【背景】臨床工学技士の業務拡大と教育現場の新たなニーズ

令和3年10月より、臨床工学技士の業務範囲が拡大され、腹腔鏡下手術支援業務におけるカメラ操作（スコープオペレータ）が求められます。一方で、令和7年度からの新教育課程対応に向けて教育現場では以下の課題が指摘されていました。

- ・内視鏡操作訓練機材が高価で導入が難しい
- ・海外製機材の供給・品質の不安
- ・実習機会不足により操作の習熟が困難

こうした課題に対し、本研究チームは低コスト・高耐久・教育現場で使いやすい腹腔モデルを開発し、この度正式に販売を開始いたしました。

【製品の特長】教育現場の声から生まれた、扱いやすく長く使える腹腔モデル

- ◎軽量、可搬性：市販品の折り畳み BOX を活用した構造で持ち運びが容易なコンパクト設計。
- ◎交換可能な構造：損耗する部分を簡単に取り替えでき、長期利用に対応。
- ◎教育現場に最適化：反復練習を重ねても安定した操作感を維持。



(LapStart（ラップスタート） 製品画像)



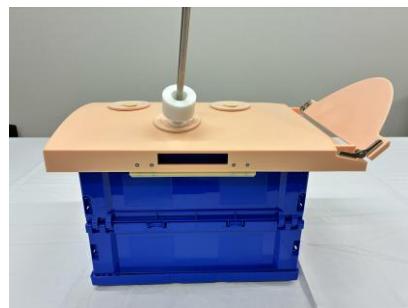
(折り畳み BOX と組み合わせて使用)
※内視鏡カメラ、折り畳み BOX、
タブレットは含まれおりません。



(各パーツ交換可能)



(折り畳みコンパクト設計)



(セッティング後の様子)

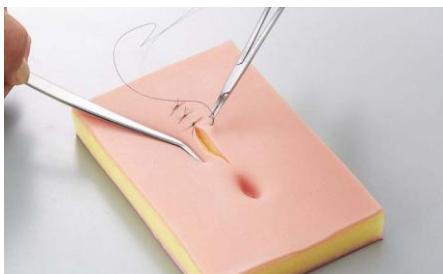
【今後の展開】

本開発モデルは、臨床工学技士養成課程をはじめとする医療系教育機関での導入を想定しています。また、内視鏡関連手技の基礎教育、医療従事者のスキルアップ研修、学内演習・シミュレーション教育など、多様な活用を視野に入れています。

株式会社タナックでは、今後も教育現場と連携し、医療人材育成の現場に寄り添う国産トレーニングツールの開発を推進してまいります。



▲岐阜県各務原市内の工場



▲皮膚縫合モデル



▲血管拍動モデル



▲透明人体モデル

【会社概要】

商号	： 株式会社 タナック
代表者	： 代表取締役 棚橋一将
所在地	： 〒500-8185 岐阜市元町4丁目24番地
事業内容	： シリコーン・ゲル素材の加工および販売
資本金	： 3,000 万円
URL	： https://www.k-tanac.co.jp

【本製品に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社タナック お客様問い合わせ窓口 Tel : 058-263-6381

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タナック 営業開発部 第一営業開発課 福島、総務部 岩田
Tel : 058-263-6381 E-Mail : info@k-tanac.co.jp